



## 2024年8月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2024年4月12日

上場会社名 モビルス株式会社 上場取引所 東  
コード番号 4370 URL <http://mobilus.co.jp/>  
代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)石井 智宏  
問合せ先責任者 (役職名)取締役CFO (氏名)加藤 建嗣 (TEL)03(6417)9523  
四半期報告書提出予定日 2024年4月12日 配当支払開始予定日 —  
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年8月期第2四半期の業績 (2023年9月1日~2024年2月29日)

(1) 経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		EBITDA※		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年8月期第2四半期	761	△5.4	△70	—	△198	—	△202	—	△201	—
2023年8月期第2四半期	805	14.1	60	△61.6	△48	—	△40	—	△117	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年8月期第2四半期	△34.49	—
2023年8月期第2四半期	△19.91	—

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの1株当たり四半期純損失であるため記載しておりません。

(参考) 持分法投資損益 2024年8月期第2四半期 ー百万円 2023年8月期第2四半期 ー百万円

※EBITDA (営業利益+ソフトウェア償却費+減価償却費+株式報酬費用)

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年8月期第2四半期	2,292	1,757	76.6
2023年8月期	2,202	1,940	88.0

(参考) 自己資本 2024年8月期第2四半期 1,756百万円 2023年8月期 1,939百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年8月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2024年8月期	—	0.00	—	—	—
2024年8月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2024年8月期の業績予想 (2023年9月1日~2024年8月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,913	20.0	△389	—	△398	—	△394	—	△67.53

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年8月期2Q	5,973,674株	2023年8月期	5,973,674株
② 期末自己株式数	2024年8月期2Q	129,906株	2023年8月期	162,036株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年8月期2Q	5,973,674株	2023年8月期2Q	5,944,730株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料4ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期貸借対照表	5
(2) 四半期損益計算書	7
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(重要な後発事象)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間における我が国経済は、緩やかな景気の持ち直しの兆しが見られる一方で、ウクライナや中東地域の情勢の影響等から資源価格の高騰や、金融資本市場の変動等により先行きが不透明な状況が継続しております。

当社の経営環境としては、国内企業の人手不足感の高まりやコスト削減への圧力から、コンタクトセンターの効率化及び自動化へのニーズは引き続き高く、またChatGPTなどの生成AIの技術的進化に伴い今まで効率化が困難であった領域における自動化への期待が高まることに伴い、コールセンターへの投資マインドが一段と醸成されつつあります。

当第2四半期累計期間の売上高については、当社の主要事業であるSaaSサービスは、コンタクトセンターの効率化に対する需要の高まりを受け、コアプロダクトであるMOBI AGENT(モビエージェント)が順調にユーザー企業数を伸ばしており、金融、メーカー、サービスと業界を問わずにリーディング企業に採用を頂きました。特に、セキュリティ向上のニーズが高い企業には、PCI DSSを取得した環境で安全に対応可能なセキュア・コミュニケーション機能「SecurePath(セキュアパス)」の導入が進みました。また、AI電話自動応答システムMOBI VOICE(モビボイス)は、コンタクトセンターのオペレーターの業務負荷軽減を目的とするなどの背景から、ユーザー企業が拡大してきております。2024年2月末時点で、当社SaaSプロダクトの契約数は311件(前年同期比107%)となりました。プロフェッショナルサービスは、有償カスタマーサクセス案件の獲得が進んだ一方、カスタマイズ案件では大型の継続案件の開発規模が縮小したことにより、前年同期に対して低い水準となりました。イノベーションラボサービスは、複数案件でのポートフォリオから安定的に売上を計上し、前年同期比で増加となりました。また、費用面においては、前会計年度からの組織強化を目的とする積極的な採用に伴う採用費及び人件費の増加から、売上原価、販売費及び一般管理費が増加いたしました。

以上の結果、当第2四半期累計期間における売上高は761百万円(前年同期比5.4%減)、営業損失は198百万円(前年同期は営業損失48百万円)、経常損失は202百万円(前年同期は経常損失40百万円)、四半期純損失は201百万円(前年同期は四半期純損失117百万円)となりました。

なお、当社はSaaSソリューション事業の単一セグメントであるため、セグメントごとの記載はしていませんが、サービス別の売上高は、以下の通りであります。

サービスの名称	第12期第2四半期累計期間 (自 2022年9月1日 至 2023年2月28日)	第13期第2四半期累計期間 (自 2023年9月1日 至 2024年2月29日)
	販売高(千円)	販売高(千円)
SaaSサービス	481,047	549,766
プロフェッショナルサービス	225,100	97,325
イノベーションラボサービス	99,537	114,711
合計	805,685	761,803

また、当社が重視している経営指標の推移は、以下の通りであります。

ARR(注1)の推移

	2023年8月期				2024年8月期	
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	第1四半期	第2四半期
ARR(千円)	812,100	890,399	926,826	953,335	983,712	1,002,791
うち直販(千円)	345,633	379,285	390,996	402,669	425,414	448,643
うち代理店(千円)	276,840	307,288	323,825	325,050	329,739	336,818

うちOEM(千円)	189,627	203,825	212,004	225,616	228,557	217,329
-----------	---------	---------	---------	---------	---------	---------

(注1)ARR: Annual Recurring Revenueの略語であり、毎年経常的に得られる当社製品の月額利用料の合計額。  
四半期末月のMRR(毎月経常的に得られる当社製品の月額利用料の合計額)を12倍することにより算出。

サブスクリプション売上高(注2)の推移

	2022年8月期	2023年8月期	2024年8月期 第2四半期
サブスクリプション売上高(千円)	702,133	883,701	491,540
売上高全体に占める割合(%)	45	55	65

(注2)経常的に得られる当社製品の利用料の12ヵ月間の合計額。

サブスクリプション型のリカーリングレベニューに関わる契約数(注3)及び契約当たりの平均MRR(注4、注5)の推移

	2023年8月期				2024年8月期	
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	第1四半期	第2四半期
契約数	280	291	305	308	310	311
契約当たりのMRR(千円)	185	196	195	197	203	210

(注3)OEMを除く。

(注4)MRR: Monthly Recurring Revenueの略語であり、毎月経常的に得られる当社製品の月額利用料の合計額。

(注5)OEMを除く。四半期末月のMRRを契約数で除することにより算出。

直近12ヵ月平均解約率(注6)の推移

	2023年8月期				2024年8月期	
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	第1四半期	第2四半期
解約率(%)	1.19	1.16	1.03	0.81	0.76	0.89

(注6)OEMを除く。「当月の解約による減少したMRR÷前月末のMRR」の12ヵ月平均。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期会計期間末における流動資産は1,606百万円となり、前事業年度末に比べ65百万円増加いたしました。これは主に売掛金の増加80百万円があったことによるものであります。固定資産は685百万円となり、前事業年度末に比べ25百万円増加いたしました。これは主にソフトウェアの増加28百万円によるものであります。

この結果、資産合計は2,292百万円となり、前事業年度末に比べ89百万円増加いたしました。

(負債)

当第2四半期会計期間末における流動負債は224百万円となり、前事業年度末に比べ23百万円減少いたしました。これは主に契約負債の減少56百万円及び未払金の増加26百万円があったことによるものであります。固定負債は310百万円となり、前事業年度末に比べ295百万円増加いたしました。これは長期借入金の増加300百万円、繰延税金負債の減少3百万円があったことによるものであります。

この結果、負債合計は535百万円となり、前事業年度末に比べ272百万円増加いたしました。

(純資産)

当第2四半期会計期間末における純資産合計は1,757百万円となり、前事業年度末に比べ182百万円減少いたしま

した。これは主に自己株式の処分により20百万円増加した一方で、四半期純損失として201百万円を計上したことによるものであります。

この結果、資本金438百万円、資本剰余金1,405百万円、利益剰余金△18百万円となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年8月期の通期の業績予想につきましては、2023年10月13日に公表いたしました「2023年8月期 決算短信」の内容に変更はございません。なお、当該業績予想は、同資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成しており、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

## 2. 四半期財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年8月31日)	当第2四半期会計期間 (2024年2月29日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,265,337	1,286,471
売掛金	176,994	257,490
仕掛品	4,186	7,967
貯蔵品	88	93
前払費用	46,874	47,942
その他	56,478	6,200
貸倒引当金	△9,130	—
流動資産合計	1,540,829	1,606,166
固定資産		
有形固定資産	25,224	22,710
無形固定資産		
ソフトウェア	589,545	617,794
その他	447	408
無形固定資産合計	589,993	618,203
投資その他の資産	44,619	44,196
固定資産合計	659,837	685,110
繰延資産	2,152	1,160
資産合計	2,202,819	2,292,437

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年8月31日)	当第2四半期会計期間 (2024年2月29日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	23,398	34,497
未払金	81,562	107,973
未払費用	12,696	1,326
未払法人税等	7,410	6,204
未払消費税等	6,661	7,467
契約負債	70,553	13,590
預り金	8,233	9,686
賞与引当金	37,344	43,701
その他	—	89
流動負債合計	247,861	224,536
固定負債		
長期借入金	—	300,000
繰延税金負債	9,237	6,206
長期契約負債	5,456	4,400
固定負債合計	14,693	310,606
負債合計	262,554	535,142
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	438,827	438,827
資本剰余金	1,407,872	1,405,141
利益剰余金	182,989	△18,075
自己株式	△90,524	△69,873
株主資本合計	1,939,165	1,756,019
新株予約権	1,100	1,276
純資産合計	1,940,265	1,757,295
負債純資産合計	2,202,819	2,292,437



(2) 四半期損益計算書

第2四半期累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自 2022年9月1日 至 2023年2月28日)	当第2四半期累計期間 (自 2023年9月1日 至 2024年2月29日)
売上高	805,685	761,803
売上原価	397,051	387,106
売上総利益	408,633	374,697
販売費及び一般管理費	457,586	572,844
営業損失(△)	△48,953	△198,147
営業外収益		
受取利息	7	6
雑収入	36	154
協賛金収入	13,000	—
営業外収益合計	13,044	160
営業外費用		
支払利息	526	1,428
為替差損	393	470
株式交付費償却	1,317	992
本社移転費用	885	—
譲渡制限付株式関連費用	1,180	2,073
営業外費用合計	4,304	4,965
経常損失(△)	△40,213	△202,952
特別損失		
固定資産除却損	7,055	—
仕掛品評価損	56,523	—
貸倒引当金繰入額	9,130	—
特別損失合計	72,708	—
税引前四半期純損失(△)	△112,921	△202,952
法人税、住民税及び事業税	842	1,145
法人税等調整額	3,580	△3,031
法人税等合計	4,422	△1,886
四半期純損失(△)	△117,344	△201,065

## (3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自 2022年9月1日 至 2023年2月28日)	当第2四半期累計期間 (自 2023年9月1日 至 2024年2月29日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前四半期純損失 (△)	△112,921	△202,952
減価償却費	101,055	117,057
株式報酬費用	8,842	10,541
譲渡制限付株式関連費用	1,180	2,073
株式交付費償却	1,317	992
固定資産除却損	7,055	—
仕掛品評価損	56,523	—
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	9,130	△9,130
受取利息及び受取配当金	△7	△6
支払利息	526	1,428
売上債権の増減額 (△は増加)	37,149	△80,300
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△73,219	△3,786
仕入債務の増減額 (△は減少)	△2,167	11,098
未払金の増減額 (△は減少)	△30,111	28,802
契約負債の増減額 (△は減少)	△45,416	△56,962
長期契約負債の増減額 (△は減少)	—	△1,056
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△25,549	16,117
賞与引当金の増減額 (△は減少)	12,898	6,356
その他	13,357	1,305
小計	△40,357	△158,421
利息及び配当金の受取額	7	6
利息の支払額	△438	△1,428
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△73,268	23,179
営業活動によるキャッシュ・フロー	△114,057	△136,664
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△28,696	△3,784
無形固定資産の取得による支出	△117,765	△138,969
繰延資産の取得による支出	△664	—
資産除去債務の履行による支出	△5,900	—
敷金及び保証金の返還による収入	—	376
投資活動によるキャッシュ・フロー	△153,026	△142,377
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
長期借入れによる収入	—	300,000
株式の発行による収入	1,771	—
自己株式の取得による支出	△99,954	—
新株予約権の発行による収入	—	176
財務活動によるキャッシュ・フロー	△98,183	300,176
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△365,266	21,134
現金及び現金同等物の期首残高	1,632,479	1,265,337
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,267,212	1,286,471

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2023年10月13日開催の取締役会決議に基づき、2023年11月10日に譲渡制限付株式報酬として自己株式25,330株の処分を行いました。

また、2023年11月29日開催の取締役会決議に基づき、2023年12月15日に譲渡制限付株式報酬として自己株式12,290株の処分を行いました。

この結果、当第2四半期会計期間末において、資本金が438,827千円、資本剰余金が1,405,141千円、自己株式が△69,873千円となっております。

(重要な後発事象)

(資金の借入れ)

当社は2024年2月16日の取締役会決議に基づき、以下の通り資金の借入れを行っております。

(1) 資金用途	運転資金
(2) 借入先の名称	株式会社三井住友銀行
(3) 借入金額	100百万円
(4) 借入利率	変動金利
(5) 借入実行日	2024年3月29日
(6) 借入期間	1.5年間
(7) 担保提供資産又は保証	無担保、無保証